

O B L i f e !

日本歯科大学新潟歯学部少林寺拳法部OB会宗心会会報誌



『友』 画 佐藤満

目次：

巻頭言	小坂一彦	2
リレーエッセー	太田桂資 村戸建一	3
リレーエッセー	瓜生佳弘 古賀雄一郎	4
リレーエッセー	永田彰純 小林光晴	5
リレーエッセー	鈴木秀始 当真隆	6
現役通信		7
ドキュメント宗心会 編集後記		8

編集長の独り言

とうとう2000年になった。子供のころは2000年になったら、宇宙旅行ができるのではないかと、立派な大人になっているのではないかと、楽しみにしていたのであるが、現実にはそう甘くはない。さて、宗心会もミレニアムだからというわけではないが、今一度皆で方向性を考えるときではないか。今回の総会では会長選がある。現在の宗心会の諸問題に加え、現役の問題と大変な苦難の時期の会長選だけに、会員諸氏の冷静で賢明な投票を願うものだ。また、決して新会長に責任を押し付けるのではなく、会員全員が現役時代のように一致団結して

毛呂 文紀

対処しなければならない。会長選に関しては、僕の説明不足で多少誤解が生じた点もあり、それに関しては深謝したい。しかし、それも会にとって好意的な意見のように感じられたし、会員諸氏が本当にこの会を考えているとも感じた。今後の会の運営にプラス転化してゆきたい。さて、会長が変わるということは広報も変わるということ…ですよね!?では最後に、『この数年間このOBLife共々皆様には大変お世話になりました。原稿を頂いた多くの会員の皆様に感謝いたします!』ともあれ、新会長（新広報）になってもOBLifeは続けてほしいと思う。

巻頭言

小坂一彦

『2000年を迎えて』

2000年あけましておめでとうございます。創部より四半世紀、筆舌に尽くしがたいほどの思い出や出来事が会員各々の中に深く刻まれていることとおもいます。拳法部ならびに宗心会が新たな年代を迎えることができたことは、ひとえに、西村先生をはじめ諸先生、諸先輩方の御指導、御尽力のたまものと一同深く感謝する次第です。

また、少林寺拳法が縁で同志が集りその輪が広まり、現在このような形で実を結んでいることに感謝と大きな喜びを感じております。これからは、この会を更に魅力的なものにするために、会員ひとりひとりが情熱を持って参加していただきたいと思います。

また、2000年代は更にデジタル化が進み、パソコンのキーを押すだけでほとんどすべてのことが瞬時にできるようになることと思いますが、それに伴い人と人との触れ合いや思いやりの気持ちが薄れていくような気がします。こういった時代だからこそ、少林寺の教えを学んだ我々が、少しでも自分のまわりにそれを浸透させるよう努力していくことが必要ではないかと痛感しております。

余談ですが、2000年を迎えるにあたりパソコンの一つもできないようでは時代に乗り遅れるとばかりに、昨年末にソフトの沢山入った安いパソコン(人気のimacのデザインをばくって販売停止になりあわてて色だけ塗り変えて販売したという優れもの)を衝動買いして、まずは手始めに年賀状でも作ってみるか、となめた気持ちで始めたところ、途中で止まるわ、印刷をすると宇宙語のような意味不明の文字がとめどなく出るわで頭がパニック状態になり、掟破りのコンセント抜きをしまい、パソコンに叱られ、ああ、つくづく自分はアナログな人間なんだと思い知らされました。こんなことなら高級釣り竿を買ったときゃ良かったと後悔しきりな年末でした。

まあ、なにはさておき健康に気をつけ明るい2000年代を過ごしましょう。

「これからは、この会を更に魅力的なものにするために、会員ひとりひとりが情熱を持って参加していただきたいと思います。」



北海道ブロック

第10期 太田桂資

『スキー今と昔』

今年も旭川は11月中旬より雪が降り始めとうとうスキーシーズンとなったわけです。ご存知の通り旭川の冬は何もすることがないので子供の頃、夢中になったアルペンスキーの真似事を3年前よりやっております。市内の社会人スキーチーム（旭川レーシングチームといいます）の一員となり医院より10分程の所にあるスキー場でポールのナイター練習を週に数回やっております。毎年チームの中から国体に出場する選手がおり水準は結構、高いと思います。私は、ほとんど、お客さん状態なのがすこしさびしいけど…

とにかく15年以上も競技スキーから離れていると、現代のスキー知識はまったくゼロになっておりました。少しばかり詳しくなると（今もそれほどの知識はない）現代のスキー板の発達には昔と比べて、ただただ驚愕するばかりです。（歯科材料の進化も驚くけど）

まず第一にスキーの板の長さです。昔は大回転用（リーゼンスラローム）のスキーは203cm前後だったのが、現在は185cm前後。回転用（スラローム）のスキーが195cm前後だったのが、現在は180cm前後になっています。つまり昔ほど長いスキーでなくても今は、それ以上の性能が発揮できるのだそうです。昔もショートスキー（160cmくらい）というのがありましたが、ほとんど人気はありませんでした。スキーが短くてすむ理由はサイドカーブ（2枚板を上から眺めた形）が瓢箪を伸ばしたようにポリウムがあるので

板を横に倒せば容易に曲がることできるようになったのです。

第二にソール（スキーの滑走面）の材質がよくなったことです。昔は苦労してソールを滑沢に磨き、ワックスを塗ったものですが、今は定期的にストラクチャー（模様）をソールに描いていきます。簡単に言うと細かいキズをつけてワックスの浸透をよくするわけで、私たちで言うとレジン含浸層を作っているようなものです。

滑走面の素材はポリエチレンから成っていますが昔は分子量30万前後、ワックス吸収率0.9（mg/立方cm）、今はレーシングスキーで800万で2.2（mg/立方cm）、つまり高分子のため非常に硬く、密度も低く、ワックスの吸収率の高い滑走面になっているわけです。さらに驚くのは、このポリエチレン素材の中にカーボングラファイトを15%程度まぜて通電性を持たせているので摩擦熱と静電気の伝導に効果があるのです。

とにかく簡単によく滑るというわけです。



新潟ブロック

第10期 村戸建一

『親として 子として』

2000年を迎え、20世紀もあとわずかになりました。この20世紀を生きた半生を振り返ってみたい。この期間で一番幸せであったことそれは、日本歯科大学新潟歯学部を卒業したことである。そして少林寺拳法部に所属したことである。この結果として今の生活がある。

新潟にて12年間生活し、その間いろいろなことを学びました。学生として医療の基礎を学び、拳法部員として拳法はもちろんのこと、少林寺拳法の教える精神面、心、物事の考え方、他人への思いやりなどいろいろなことを学び、医局員として医療の根本、技術、医療人としての心、そして人としてのあり方も学ぶことができたと思っています。これらは、自分1人ですべて吸収できたものではなく、多くの恩師、先輩、後輩がいてくれたからこそ得られたものであり、すべての人々に感謝するものです。その後、結婚し子供ができ、開業することもできました。

子供ができ、年々大きくなってくると、この子をどうやって育てていけばいいのか悩むことが多くなってきます。ただ叱ればいいのかではなく、構わないでいるわけにもいけません。年を重ねるにつれて子供は身体的にも、精神的にも成長し、その時代に合った育て方が必要になってくる。同世代の人々と付き合い教え、教わっていたこととは異なり、「育てる」ということの難しさの中に学ばされることが多い。子供と共に成長していかなければならない。自分を育ててくれた親のことを思い出してみると、とてもいつまでも追いつけない気がする。

生まれてから高校を卒業するまでの18年間は親と共に生活をし、大学に入学してから12年間は新潟で生活してきた。親

と離れたからといって1人で生きていたわけではなく、多方面にわたって育ててもらったとだれもが感ずることであろう。私は12年たって再び出身地にもどり開業することができた。その時は特別親から援助を受けたわけではないが、準備期間中は話し合う時間もとれ、大人としての、また医療人としての考え方を改めて教わった気がする。若さのあまり独走してしまいそうな時、行き詰まったとき、そんなとき小さな一言が道をつけてくれる。全面的に従っているわけではなく、自分自身が進むための道の中で、一言が大きく道を広げてくれるのである。

この20世紀という半生で、多くの人々に感謝しているわけですが、今の生活の中で、子供に、そして親に改めて感謝したい。そして21世紀の半生で今まで得られたことを礎として、充実した日々を送っていきたい。



『呪術の世界へようこそ』

最近10代の若者を中心にオカルトブームがひそかに流行している。1900年代に入って恐るべき魔力ゆえに、禁断の書として闇の中に封印されて、伝説のみがその存在を伝えてきた多くの魔道書が次々にこの世に姿を現してきた。そしていくつかのグリモアール(死の書)が解読され、この世に広まった。

現代の若者はひとりである事に不安を感じているため、常にケータイ電話で誰かと話をする事により安心するのであろう。そのような時代に、自分の願いをかなえる呪術に気を引かれてきたのであろう。

現代は、今までにない数の映画(ホラー系)や小説が製作された。代表作をいくつか出してみよう。リング、らせん、ループ、パースデイ、死国、エコエコアザラクシリーズ、女優霊、痩せゆく男、ポルターガイスト、ザ・クラフト、たたり、地獄の家、ポルネオ・ホテル、ブラックマリア、その他いろいろ製作されている。その中で私が最も気になった映画が、ポルターガイストである。1作目から3作目まで製作され、映画に出演した俳優たちが本当に死んでしまったのである。ちょうど四谷怪談と同じ現象が起こったのである。霊というのは本当に存在するのであろうか。

それでは今回のテーマに話をもどそう。呪術(白魔術、黒魔術)について私が実際に行い、そして何が起こったかについて少し書いてみたい。ある本に記入されている(タイトルは秘密)やり方で黒魔術を行った。精神を集中しキャンドルを見つめ、その本に記入されている呪文を何度となく読み上げていると、部屋の中にラップ音がひびき、動物の異様な臭いが鼻をついてきた。それを気にせず、自分の願いをジジル(印形)に集中して儀式を終了した。

このようなもので願いがかなうのであろうか、という半信半疑の思いがあった。結果としては思わぬ方向に作用したよ

うだ。私の母親が儀式のあと突然骨折し、1年間思うようにはからだは動かせなくなった。これを偶然と考えるかどうかは各自の判断にまかせたい。そして、ついに効果が現れた。それも偶然という形で私が思った通りの結果が現れた。

これを読んでいる会員の皆さんに私なりに出した結論は、呪術、呪いは確実に存在する、そして、意識の集中をしっかりと行わないと災いは自分のまわりに起こると言う事です。特に呪いの場合には十分気をつけ、その者に呪いをかけてもよいかどうかを十分時間をかけて考えてほしい。なぜならば、そこには三倍の法則が存在するからである。三倍の法則とは、呪いをかけた場合その相手に降りかかる災いが三倍になって自分に返ってくることを意味している。

呪術は国を越えて有効であるようだ。もし呪術を行うのであれば、何度も繰り返すようであるが、十分に考える時間を作っていただきたい。



北関東ブロック 第14期 古賀雄一郎

『新潟を離れて』

いつかは、この列島ブロックリレーエッセイを書く時がまわってくるんだろうなあと考えていましたが、とうとうその時が来てしまいました。依頼のファックスが来てから、何を書けばいいんだろうと考えること3日間、特にこれといった趣味を持たない私にとっては、とても辛い3日でした。色々考えて悩んだ末、思い付いたのは、やっぱり約10年間住んでいた新潟の思い出です。

私が新潟を離れて、大宮市に住んで4年経ちますが離れてから新潟の良さが気が付くことが多いように思います。まず1つは、ありきたりですがお米のおいしさです。新潟にいる時はそんなに気にせずに食べていたのですが、こっちに来てから、米のまずさに驚きを感じてしまいました。

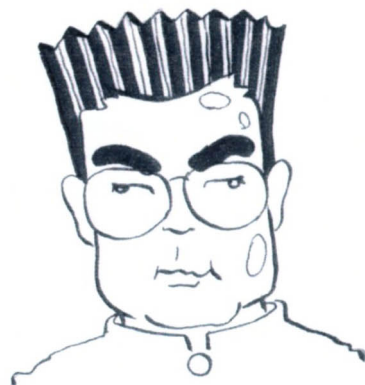
新潟では、その辺の定食屋に入っても米だけはおいしい!!(学食の米は×) お酒に関して言えば、あまり日本酒がだめな私にとってそんなに大きな問題ではありませんでした。

ただ次に困ったのが、海です。埼玉県には海がなく、泳ぎに行くには長時間懸け混んだ道を行き、混んでいる海に入るしかないのです。それに比べ新潟は大学の裏が海ですから歩いてでも行けるし時間もかからない。昔は授業を抜けて(すいません)よく体を焼きに行きました。この4年間、1回も海に行っておらず夏には自分の白衣姿を写真で見ても、交換留学生ではないかと思ったぐらい黒かった時があった私も、今ではすっかり白くなり水着の跡さえ無くなってしまいました。ただ最近是多

少ですが時間的にも精神的にもゆとりが出てきたので今度の夏は、3歳になる息子と混んでいる海に行こうと思います。

最後に、今まで新潟の良い所ばかり書いてきましたが、新潟を離れて良かったと思うことを1つだけ述べるとすると、横なぐりの雨、風、雪がない事です。何本傘をだめにしたか、何回転んだかわかりません。

今でも、この季節になるとTVの天気予報を見る度に、どんよりと暗い新潟の空を思い出します。それでも行きたいと思えるのは、今まで述べてきた事があるからだけでなく、それ以上の、友人であり、先輩であり、後輩に会えて、昔話をしながら酒が飲める事、それが一番私の足を新潟に運んでくれるのです。



『アヴィリティ』

高校を卒業したあたりから、ずうっと私は私の内にある私の知らない特別な才能の存在を信じていた。しかし、45歳を迎える今年、明らかに、特に秀でる才能など、何もないという現実に哀憐を感じている。青春の頃よりずうっと信じた内なる自分の特別な才能の無道に、悶々としている。

大学生時代にとりくんだ少林寺拳法、これも特に他人より秀でているという事はなかった。拳法と同時期にやっていた音楽(ドラム)これにしても50歩100歩。大学を卒業して歯科医師として講習会や学会に明暮れた日々もあったが、これもワンノブゼムのレベルで、後輩のY君の歯科医術に触れるたび、なぜかわしくなる。その後、歯科医院を開業して、ようし金儲けでもしてみるか、と思ったが、これも商才なしと、はたと気づく。後輩のE君やI君の爪の垢でも、もらいに行きたいくらいだし、よく見ると私の耳朶は貧乏耳そのものである。

その後、ある有名政治家より国会議員になってみないか、というお誘いをうける。選挙区は私の出身地、宮崎県1区、ライバルは現職建設大臣。歯科医院開業にも飽きた私は、だんだんその気になる。しかし、集金力なし、地盤なしのこの私、公認調整にとまどっている間に選挙戦突入。あ〜あ、1度だけでもやってみたかったな〜。5年位前からやっているゴルフ、これも100を切った事は過去に1度だけ。某先輩の38とか39のスコアカードを見るたび、グリーンの穴を押し広げたくなる。

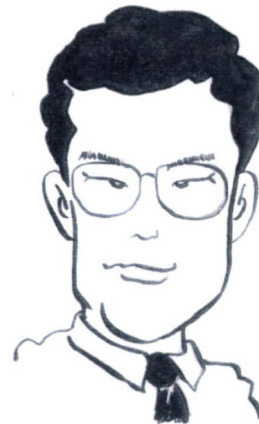
先輩といえば、某先輩の人心掌握術にすぐれた弁舌、これもすばらしい才能だ。一度、かのオウム真理教の上祐との戦いを見てみたいものだ。もし、その戦いが東京ドームで開かれるならば、私は一番よく見える1席10万円位はするリングサイドのS席のチケットをきっと買うだろう。

話は戻るが、最近ハマっているパソコン、特打ちのCD-ROMを買って、ブラインドタッチの練習。これも40の手習いでは覚

束無い。

この年になると、残された時間に余裕はあまり無いが、まだまだ諦めきれものではない。今からでも遅くはない、何か秀でた私の才能を探さなくては。山下清にも、ジミーちゃんにも、田崎真也にも、孫正義にも、芥川賞作家の平野啓一郎にも特別な才能は、あった。昭和30年生れの私と同世代では、郷ひろみにも、江川卓にも、千代の富士にも、ビルゲイツにも、そしてあのブレア首相にもあるではないか。(しかし、土壌が違いすぎるかな?)私のDNAは、どうなのかな?環境因子は、どうなのだろう?

しかし、まだまだ諦めるわけにはいかないぞ。もしかすると、このしつこい性格が、私の唯一、すぐれた才能なのかも?さあ、これからも、その才能を探す旅に出かけなくては。砂漠の中のダイヤモンドを探すような私の旅は、これからもあてどもなく続く……。



『浮気が原因?』

ここ数年、Jリーグなどというものができて、サッカーも新聞やテレビ、雑誌などのマスメディアにも大きく取り上げられるようになり、野球までとはいわないが、以前よりは人気が出てきている。しかし、僕はJリーグが始まる以前、小学生の頃からサッカーが好きだ。とりわけ出身地である埼玉をホームとしている浦和レッズがごひいきである。

ところで、僕にはひとつ後悔していることがある。それは、平塚に就職を決めたとき『そうだ、中田に会える』と思ってしまったことだ。自称レッズサポーターの自分がベルマーレに浮気をしてしまったのだ。案の定、ばちがあたってか中田は僕と入れ違いにイタリアへ行ってしまった。

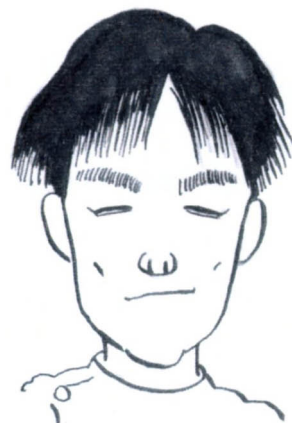
さらに僕は性懲りもなく『ロペスがいる』と思ってしまった。これもやっぱり一目も見ずしてベルマーレを去って行った。一瞬でも浮気をしてしまったことへの罰だと思った。

そして今シーズン、レッズはなんとJ1からJ2へ落ちてしまったのだ。それも、後からJ1に昇格してきたアビスパにわずか得失点差ワンポイントの差で、であった。僕が浮気をしている間、応援を怠ったためだと思い後悔して止まない。

ちなみにJ2へ降格したもう1チームは、何をかくそうベルマーレである。来シーズンは、今回のことを踏まえて、ベルマーレにどんなすばらしい選手が入ってこようとも、一途にレッズの応援をしたいと思う。そしてレッズにはJ2からは来シーズン一年限りで脱出してもらい、2001年にはJ1に戻って

是非優勝を狙って欲しい。そのために、福田・小野・岡野などの有名実力選手には、J2に降格してもレッズに残って中心となり、チームを盛り上げて欲しいと思う。また、2002年の日本・韓国共同開催のワールドカップでは、小野・岡野ばかりでなく、多くのJ1レッズ所属の選手が活躍することを願っている。

さしあたって僕にできることといえば、初詣で来シーズンJ2でレッズが優勝することを願うことくらいだろうか。レッズ頑張れ!!



『想』

自分は商売屋の息子から歯科医を目指した。自分は医者にならなく、親は儲かる商売として考え歯科大へ入れてくれた。そして少林寺拳法部に入部した。そのクラブはとても規律正しく、礼儀・礼節を尊び上下、横の関係まですばらしく行き届いていた。また一度入部したらやめることのできない?虎の穴のような所だった。商売人として一流の父の商売上のノウハウと似ていると感じた。そしてクラブがとても嫌いになった。練習もいい加減、言われることも適当にクラブをこなし、まわりもそのように扱ってくれた。こんな自分がなぜやめなかったか不思議でたまらない。今思うと自分はまわりの先輩・同輩・後輩の宗教的純粋さにとても興味が有り、将来どのようになっていくのか診てみたかったのだと思う。

特に同級の肉鈴君には驚いた。こんな純粋で無垢で情熱をもった男がいるなんて!自分はこんな肉鈴君をいつも窮地に追い込み、肉鈴君は自分に何も言わずおとこであった。幹部になった春、自分は結婚した。結婚式と合宿が重なって自分は結婚式をとった。これが当時主将の肉鈴君を自分の知る限り最大の窮地に追い込んだ。これをきっかけに今までどうであろうと誰がどう思おうと肉鈴君をおとこにしたいなくなった。はじめて演武というものを一生懸命勉強した。結果として優勝できず、肉鈴君をおとこにはできなかった。申し訳ない!!

そして卒業。歯科医となった。無我夢中で勉強した。卒業して14年、やっと少しだけ歯科医療の入口が見えてきた。

前置きが長くなったが、こんなとき原稿依頼がやってきた。今、自分が歯科医師として客観的に宗心会というものを考えてみた。宗心会、そこはただ単に大学と一緒にクラブをやってきたOBの集まりではなく、少林寺拳法というものを通して内外にどのような活動をしていけるか、という大きなビジョンをもった組織であるはずであった。しかし残念ながら確固とした目

的、目標は依然決まっていなかったあのOB会のような気がする。それで十分だとも思う。しかし、あえて私見を言わせてもらおうと、せっかくこれだけの少林寺拳法を通してつながった歯科医師たちである。我々の本当の姿は西村先生も言っていたと思うが歯科医師なんである。少林寺拳法を通して培ってきたものを歯科医療人としてつなげていくことができないものであろうか?今もこれまでも歯科を医療とするもの、医業として商売としてやるもの、どんな形でも皆、生計を考え自分はドクターと言う自負のもとに治療をしている。しかし、本来の医療を行うには正しい基礎訓練と弛まない勉強・研究の場が必要ではないであろうか。これだけ大人数の歯科医の集りはそう簡単につくれるものではない。これが少林寺拳法を通して培ってきた力であり仲間づくりであろう。どうかこの力を歯科医療人の育成と研究につなげていってもらいたい。



中国・四国ブロック 第16期 当真隆

『広島に来ています』

今年の9月より、広島市にあります社会保険広島市民病院 歯科口腔外科に勤務しています。

学生時代から口腔外科にはとても興味が有り、専門的に学びたいと思っていましたが、卒直後はその希望はかなえられませんでした。卒後、沖縄にすぐに帰り病院の歯科に勤務していましたが、いつも心の中にはその思いがありました。この5年間で歯科の日常診療にも少しずつ自身が持てるようになり、家庭も与えられてこの安定した生活で十分だと、いつも自分に言い聞かせていました。しかし思いは捨てきれず、今回 琉球大学医学部 歯科口腔外科教授 砂川 元先生(日本歯科大学 新潟卒)の紹介でここに勤務できるようになりました。

しかし、実際始まってみると想像をはるかに超える忙しさと、責任の重大さに戸惑うばかりで時々、沖縄に帰りたくなる時もありますが、拳法で鍛えた精神力を引き出しながら日々生活しています。

休み無しの生活を毎日続けていますが、先日、半日の空き時間を利用して家族で宮島に行ってきました。実は、まだ原爆ドームにも行っておらず、家族で出かけるのは今回が初めてでした。丁度、今の季節は紅葉がきれいという事で行ったのですが、その美しさにとっても感動しました。ここには、沖縄には無いすばらしいものがあると強く感じ、広島が一気に好きになりました。

しばらくここで研修した後は沖縄に帰る予定ですが、せっかく来たのですから、仕事だけでなく色々な面でこの広島に触れていきたいと思っています。



現役通信

現役活動報告

平成11年度デントル結果 於:東京歯科大学体育館
組演武式段以上の部 優秀 大原・本間組
団体演武の部 優秀
総合 第4位

全国大会結果 於:東総合スポーツセンター
男子組演武式段の部 予選落ち 青木・高橋組
男子組演武参段の部 予選落ち 大原・本間組

新潟県大学生大会 於:新潟市鳥屋野体育館
単独演武男子式段以上の部 最優秀 大原
組演武男子式段以上の部 最優秀 青木・高橋組
優良 大原・本間組
組演武女子式段以上の部 優秀 重山・横江組
団体演武の部 最優秀
総合 第3位

幹部を終えて

大原龍太郎

今掌 少林寺拳法部で過ごしてきた5年間は、二度と味わえない熱い時間でした。そして今後の人生の糧となる大切な人間関係を得ました。これからも、この部で学んだ精神を忘れず歩んでいきたいと思います。結手

黒田泰志

今掌 ふと思えば長かったようで短い現役生活でした。今年の夏は現役生活の中で最も充実した夏でした。この経験を生かして、これからも頑張っていきたいと思います。これから現役共々ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。結手

本間裕章

今掌 この5年間を通して、人間的にとっても成長したと思います。少林寺拳法部で培った事全てを今後歯科医師になった際に、大いに生かして頑張っていきたいと思いますので今後ともよろしくお願い致します。結手

重山晃子

今掌 私が現役を終えて誇りに思う事は、泣いたり笑ったり怒ったりして、家族以上に大事な仲間に出会えたことです。この出会いがこれから先、自分の人生にとって心の支えになると思います。結手

石間戸美穂

今掌 私は少林寺拳法部を通して沢山の事を学びました。人数も少なく大変ですが、現役の皆には頑張っていって欲しいと思います。結手

今後の抱負

青木陽太郎

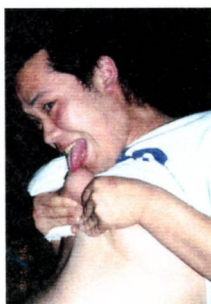
今掌 今我が少林寺拳法部は衰退期であると思います。この伝統ある部を無くさないためにも、主将として何をすべきかよく考え、一心不乱で頑張っていきたいと思います。結手

高橋淳

今掌 現役は3人しかいませんが、三人寄れば文殊の知恵という諺があるように、3人力を合わせて頑張っていきたいと思います。結手

横江朋子

今掌 女1人ですが主将、副将と力を合わせて頑張りたいと思います。よろしくお願いします。結手



青木主将は自分のおっぱいを舐めることができるという特技を持っています。
宗心会の皆様、応援してください！！



第36回宗心会より
In 新潟



栄えある新入会員
がんばれっ!

編集後記

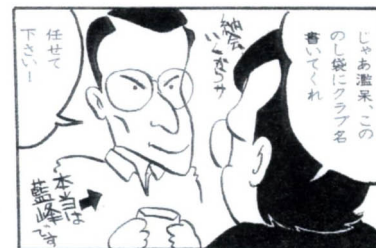
OS9、Windows2000、もう勘弁してくれ、アプリケーションも軒並みバージョンアップ。もういいんじゃない200万画素で、人のポケットに手をつっ込んで金をむしりとりたくないでくれよー。と言う新製品脅迫神経症の人の阿鼻叫喚が聞こえてくるような年の瀬です。2000年になったらこの超絶絶倫資本主義は何処へそのベクトルを向けるのでしょうか。(北海道 矢口敦久)

人の親になって、子育てのために買った『アメリカンインディアン』の教え』という本の中に、こんな詩があった。『…しかし、なぜ、あなたが何者かであるかをあなた自身に向かって証明するために、あなたは私の人生を使おうとしたのか?』OBと現役の関係が、もしそんなふうだったら、現役はクラブが楽しくないだろう。クラブの人数が少ないのは心配だけど、現役に任せてたのしい部活にすることも大切なのでは…。(東北 渡部公希)

夜十時頃、突然電話が鳴り響く!まさか、何かあったのか?あわてて電話に出ると『大貫さん原稿まだですか〜』と池田彩子の声。いつも悪いと思いつつ『もうちょっとまってくれ』と謝る自分。いつもいつも仕事遅くてすみません。でも事務局の人間としていろいろと仕事してあげてるから許してくれ!と、編集後記でおわびしておきます。(新潟 大貫桂輔)

6月に患息が犬を買ってきてしまった(獣医のお墨付きの雑種・柴リャンシープスバニエル)ので、ハンドメイド派の愛妻に頼まれて(恐妻に命令されたわけではありません!決して!!)犬小屋を作りました。床には断熱シートとカーベットを張って、防寒対策はバッチリ。これで朝帰りして、家に入れて貰えなくても大丈夫!?!いや、ほんとに。(東京 堀角達朗)

今回はまちがい探した!!



最近サッカーに凝ってます。11月30日(火)には東京の国立競技場で、サッカークラブチーム世界一決定戦、トヨタカップが行われました。チケットショップで、直前にキップをゲットした私は、月末しかも平日にもかかわらず患者さんをキャンセルして見に行きました。仕事をほっぽりだすようになったらおわりですね。(東海 和田仁志)

去年の4月直前、広報のM.F.先生と本屋へ行った。お互い『今年こそは』と、NHKラジオ講座(続基礎英語程度のレベルと英会話初級のようなもの)のテキストを意気込んで買った。『ひとりじゃ続かないから二人で励まし合いながら頑張りよう!』というようなことで4月を迎えた。私はとりあえず2日分は録音したが、録音しただけ。一度、M先生にたずねたら、案の定続いていなかった。うーん、はっきり言って結末は読めていたが今年は2000年(区切りがいい!)。また本屋に行くんだろうな…。(神奈川 池田彩子)

1999年から2000年になる時に問題がおこるかもしれない、いわゆるY2K問題がこれほど話題になるのは、既存のシステムがいまだに古くさいものを使っているからで、経営者、管理者の怠慢で一般市民が被害をこうむるかもしれません。総理大臣自ら警戒、注意を呼びかけるほどなので大変な被害でないように、祈るばかりです。WGPシーンではマイケルドゥーハンまさかの引退でショックを受け、高知県出身の東雅雄は、惜しくもチャンプになれず不運続き、岡田もあと一歩といったところでした。次シーズンに期待しましょう。(四国 小森賢一郎)